

NO. 12 事業名 森林管理道開設事業（国補）

箇所・地区名 おうしゅくなかあしがわ  
鶯宿中芦川 線

平成20年度 公共事業等再評価調書

(区分) 国補 県単

1. 再評価調書

事業名		森林管理道開設事業（国補）		箇所・地区名	鶯宿中芦川線		所在地	笛吹市芦川町鶯宿・中芦川		事業主体	笛吹市													
当初	計画期間	H5～H17		変更後	計画期間	H5～H25		⑤再評価時の評価状況〔継続〕 早期完成、コスト縮減の観点から一部作業道への転換や状況に応じた規格・構造の見直しを検討し継続する。（H15再評価時）																
	総事業費	889百万円			総事業費	1,281百万円																		
(1) 事業の概要																								
① 事業目的及び効果					(2) 評価項目〔事業を巡る社会経済情勢等の変化〕																			
<p>本路線は、笛吹市芦川町鶯宿と芦川町中芦川を結び連絡林道であり、芦川流域の森林を管理経営する森林管理道である。利用区域267haのうちスギ・ヒノキ・カラマツ等の人工林面積は168haであり、人口林率は62.9%となっている。これらの森林資源を適正な管理や、国土保全、保健休養の場などの公益的機能を発揮する上でも、当林道の果たす役割は非常に大きい。</p> <p>②事業概要 森林管理道 計画延長6,350m 幅員3.5～4.0m 利用区域面積 267ha 森林資源蓄積量 36,267m<sup>3</sup></p> <p>③全体計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成19年度以前</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(m)</td> <td>3,013</td> <td>165</td> <td>3,172</td> </tr> <tr> <td>事業費(百万円)</td> <td>725</td> <td>50</td> <td>506</td> </tr> </tbody> </table> <p>④特記事項 なし。</p>						平成19年度以前	平成20年度	平成21年度以降	延長(m)	3,013	165	3,172	事業費(百万円)	725	50	506	<p>①地域・住民の意向状況（笛吹市） 地域林業の振興及び森林施業のため、現在の芦川町鶯宿側からの工事だけでなく芦川町中芦川側からの早期の着工という強い要望と併せて全面開通を望む声強い。</p> <p>②産業・経済情勢 なし。</p> <p>③国等の方針変更 なし。</p> <p>④上位計画・関連事業計画等の変更 ・山梨県林道網整備計画（平成17年3月） ・富士川上流地域森林計画（平成19～28年度）</p> <p>⑤自然環境条件等の変化 なし。</p> <p>⑥その他 なし。</p> <p>(3) 評価項目〔再評価時点の費用対効果分析〕</p> <p>・事業採択時計画における事業全体B/C 未算出 ・再評価時計画における事業全体B/C 未算出 ・再々評価時計画における事業全体B/C 1.16 ・再々々評価時計画における事業全体B/C 1.18 1,849,692 千円（効果額）÷1,573,683 千円（費用計）= 1.18 林野公共事業における事前評価マニュアルにより算出 事業採択基準値 1.00 以上</p>							
	平成19年度以前	平成20年度	平成21年度以降																					
延長(m)	3,013	165	3,172																					
事業費(百万円)	725	50	506																					

2. 再評価調書

<p>(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]</p>	<p>⑤今後の事業執行上の問題点</p>																																										
<p>①計画変更等の概要</p> <p>地質が脆弱な区間が続き、法面保護工が増額になることが多く、施工延長が延び悩んでいることから、平成14年度に計画期間、事業費を変更した。</p> <p>②施工済みの事業内容</p> <p>全体計画のとおり。</p> <p>③進捗率</p> <p style="text-align: center;">(整備済計3,178m/全体6,350m)</p> <table border="1" data-bbox="226 675 1077 847"> <thead> <tr> <th></th> <th>H15*</th> <th>H16</th> <th>H17</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計 画</td> <td>36</td> <td>42</td> <td>49</td> <td>55</td> <td>62</td> <td>68</td> <td>74</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>36</td> <td>39</td> <td>42</td> <td>45</td> <td>48</td> <td>50</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="226 874 1077 1046"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>算出方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計 画</td> <td>87</td> <td>94</td> <td>100</td> <td>経過年数/計画年数*100</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>開設済延長/計画延長*100</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">*再々評価の実施年度 (H20は見込み)</p> <p>④事業の進捗が順調でない理由</p> <p>地質が脆弱な区間が続いたため開設コストがかさみ、計画延長が確保できなかった。</p>		H15*	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	計 画	36	42	49	55	62	68	74	81	実 績	36	39	42	45	48	50	-	-		H23	H24	H25	算出方法	計 画	87	94	100	経過年数/計画年数*100	実 績	-	-	-	開設済延長/計画延長*100	<p>なし。</p> <p>⑥今後の事業の進捗の見込み</p> <p>平成21年度には、中芦川工区から着手し、2工区施工により事業の進捗を高め、早期の完成を図る。また中芦川工区側は、比較的緩傾斜の地形が続いており開設コストが減少するため、事業進捗が改善できる見込みである。</p> <p>⑦事業計画の変更の見込み・可能性</p> <p>なし。</p>
	H15*	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22																																			
計 画	36	42	49	55	62	68	74	81																																			
実 績	36	39	42	45	48	50	-	-																																			
	H23	H24	H25	算出方法																																							
計 画	87	94	100	経過年数/計画年数*100																																							
実 績	-	-	-	開設済延長/計画延長*100																																							
<p>(5) 評価項目 [コスト縮減の可能性]</p>	<p>地形に合った平面・縦断線形をとり、切盛土量の均衡、及び法面、路側構造物等を縮小する。また急峻な地形においては路肩の縮減を行うなど、総合的なコストの縮減に努める。</p>																																										
<p>(6) 評価項目 [代替案立案の可能性]</p>	<p>事業の目的を達成するためには、当路線の開設以外に方策はない。</p>																																										
<p>(7) 所管部の今後の方針</p>	<p>継続・見直し継続・その他( )</p>																																										
	<p>森林の適正管理、地域の林業活性化に必要な路線であるため、工程管理を徹底し、進捗率の向上及びコスト縮減に努めながら事業を継続する。</p>																																										

省略

3. 添付資料シート(1)

□現況等写真



終点側の計画地遠景



計画予定路線付近の人工林

3. 添付資料シート(2)

□現況等写真



計画地中間付近の人工林の状況



利用区域内の間伐後の状況